

開 催 要 綱

厚生労働省から受託した補助事業（介護の日本語学習支援等事業）は、介護職種の技能実習生の技能修得等が円滑に図られるよう、適切な実習体制を確保すること等を目的としています。

本事業の一環として、今年度も介護現場で技能実習生の指導に当たる技能実習指導員等に対し、技能実習生の指導に必要な知識・技術を修得頂くことを目的に「介護職種の技能実習指導員講習」を開催致します。

1. 主 催 公益社団法人 日本介護福祉士会
2. 実 施 公益社団法人 日本介護福祉士会
3. 日 時 令和7年2月24日（月祝）9:30～18:30〔受付開始 9:10～〕
4. 会 場 エッサム神田ホール 2号館 4F 大会議室（2-401）
〒101-0047 東京都千代田区内神田 3-24-5
5. 研修内容（予定） 別紙参照
6. 受講対象者 以下のいずれかに該当する者
 - ①技能実習指導員
 - ②技能実習指導員になる予定の者
 - ③実習生を受け入れる施設・事業所関係者
 - ④監理団体関係者
 - ⑤受講により一定水準の知識を習得し、理解を深めることを目的とする者※定員を超える場合、受講決定は①から順に優先となります。
7. 定 員 100名
8. 申込方法 Web(下記 URL)からの申込
<https://business.form-mailer.jp/fms/b573f91f169317>
9. 募集期間 令和6年12月9日（月）～令和7年2月10日（月）
10. 受講料 無料
11. 決定通知 締め切り後、2月14日までにメールにてご案内致します。
受講決定の通知がない場合、受講いただけません。
※講習1週間前を過ぎても案内がない場合はお問い合わせ下さい。



【QR コード】

12. 受講当日 **・本人確認書類（下記参照）を持参してください。**

※受付時と、受講証明書交付時に提示していただきます。

1点でよいもの

運転免許証、運転経歴証明書、パスポート（旅券）
マイナンバー（個人番号）カード、在留カード、特別永住者証明書

2点必要なもの

Aの中から2点、またはAとBの中から1点ずつ

[A]	各種健康保険証または資格確認書、各種年金手帳、介護福祉士登録証
[B]	会社の身分証明書・社員証（写真付き）

※上記以外の本人確認書類をご持参される場合は事前にご相談ください。

※講習当日、本人確認書類をお忘れの場合、講習を受講できません。

- ・オリエンテーション開始時刻までに入室できるよう時間厳守してください。
原則として遅刻や離席（最大15分以上）した場合、受講は認められません。
- ・理解度テストに合格された受講者には『受講証明書』を交付します。
- ・日本介護福祉士の会員には生涯研修ポイントが付与されます（7.5pt）。
- ・当日配付の「講習テキスト」は、お持ち帰りいただけます。

日本介護福祉士会運営のWebサイト「にほんごをまなぼう」に講習テキストを掲載します。事前に通読されると理解が深まります。

<https://aft.kaigo-nihongo.jp/rpv/>（要登録：完全無料）



【会場内の飲食について】

- ・昼休憩時、会場内で飲食する場合は、自席にて黙食でお召し上がりいただけます。
なお、ゴミは原則お持ち帰りください。
- ・飲料に関しては、講義中もお飲みいただけます。

【感染対策について】

- ・会場内ではマスク着用を推奨しております。
- ・出入口に手指消毒液を用意しております。
- ・咳や発熱などの体調不良の症状が見られる場合は、受講をご遠慮ください。

キャンセルの場合は速やかに、当会まで必要事項（①2/24 東京会場 ②受講番号 ③氏名）を明示して、ご連絡くださいますようお願いいたします。

※講習当日は、メール（intl-support@jaccw.or.jp）での連絡をお願いします。

〔問合せ先〕

公益社団法人 日本介護福祉士会 国際介護人材支援
Japan Association of Certified Care Workers ICWS

〒112-0004 東京都文京区後楽 1-1-13 小野水道橋ビル 5F

Mail : intl-support@jaccw.or.jp

Tel : 03-5615-9295

令和6年度 介護職種の技能実習指導員講習

— 講義内容（プログラム） —

時間	科目名	時間数	目標及び主な内容
09:30 ~ 09:50	オリエンテーション	=	<ul style="list-style-type: none"> ・講義意義 ・諸注意等 ・主催者挨拶 〔国際支援担当理事〕今村 文典 （公社）日本介護福祉士会 副会長
09:50 ~ 12:30 (休憩 10 分含む)	I 技能実習指導員の 役割	2h30m	技能実習指導員が求められる役割を担うために技能実習制度について理解する <ul style="list-style-type: none"> ・技能移転の意義 ・技能実習生の権利擁護 等 労働基準法及び関係労働法令について理解する 〔講師〕齋藤 環 （公財）国際人材協力機構 実習支援部 副部長 （相談支援課 課長 兼務）
(昼休憩：50分) 12:30 ~ 13:20			
13:20 ~ 14:30	II 移転すべき技能の 理論と指導方法	1h40m	技能実習の対象とされる「介護」について理解する <ul style="list-style-type: none"> ・必須業務、関連業務、周辺業務について 等 移転すべき技能と指導のポイントを理解する 〔講師〕白井 孝子 （学）滋慶学園 東京福祉専門学校 副学校長 〔講師〕中山 国土 （一社）シルバーサービス振興会企画部 企画担当課長
14:30 ~ 15:00	III 技能実習指導の 方法と展開		技能実習計画の作成と指導方法を理解する <ul style="list-style-type: none"> ・技能実習計画と実習プログラムの作成 等 〔講師〕白井 孝子 （学）滋慶学園 東京福祉専門学校 副学校長
(休憩：10分) 15:00 ~ 15:10			
15:10 ~ 17:35 (休憩 10 分含む)	IV 技能実習指導におけ る課題への対応	2h15m	技能実習生受入の留意点 <ul style="list-style-type: none"> ・技能実習生との向き合い方 ・コミュニケーションの取り方の留意点 ・生活習慣や文化の理解 ・日本語学習支援について ・Webサイト「にほんごをまなぼう」紹介 等 〔講師〕川端 一博 （公財）日本国際教育支援協会 日本語試験センター 次長 併任 試験開発グループリーダー 〔講師〕井口 健一郎 （福）小田原福祉会 理事 特別養護老人ホーム潤生園 施設長 〔事務局〕（公社）日本介護福祉士会 国際介護人材支援
(休憩：10分) 17:35 ~ 17:45			
17:45 ~ 18:30	理解度テスト	45m	理解度テストの実施及び解説
	合計	7h10m	